

広報ゆだらい

No. 62

昭和40年
11月25日

発行 三重県度会村庁 編集 広報課



みかんの収穫（中之郷で写す）

みかんの収穫たけなわ

年間十トンを出荷

団地造成十ヘクタール

日一日と深まりゆく秋の日さしをうけて、ここ、中之郷では、温州みかんが、すっかり色づき、収穫に忙しい。

みかんといえば、五ヶ所（南勢町）や佐奈（多気町）が産地ですが、本村でも、昭和三十七年から、本格的に栽培されるようになり、ことしは、それらの幼木が、やっと実をつけた。

現在、中之郷、栗原、駒ヶ野、小萩、大野木に、約十ヘクタール栽培されており、年間十トンの収穫が予想されます。

品種は、宮川早生が約五割を占め、このほかに、はやし、すぎやま、ともとの等の品種が栽培されている。

ことは、春さきの低温と開花期の多雨で収穫が心配されたが、よく実り、こぼればかりに実をつけている。

早ものの出荷は、十月末ごろから始まっており、出荷先是、ほとんどが伊勢市の市場だが、今後は、栽培面積も広げられるようで、昭和四十五年には、二〇ヘクタールになるという。

そうなれば、名古屋市市場への進出もできるわけで、本村の特産物の一つとして、大いに期待される。

十一月十九日には、度会村

みかん生産組合が設立される

教育施設など、みなさんのた

めに使われる税金です。

土木工事や、社会福祉事業

な、滞納整理にご協力を

滞納整理にご協力を

6百50万円も累積

一、資格 十八才以上二十五才未満の男子

二、受付 毎日
詳しいことは、津市下部田自衛隊三重連絡部か、度会村庁庶務課へお問い合わせ下さい。

村の財政は、なんとか、この滞納をなくしたいものです。

国から受けける地方交付税と、みんなさんから納めていただく税金によって、ほとんどがまかなかっています。

ところがこのところ、も早く解消するようご協力下さい。

自衛官募集



現在で六百五十万円も滞納していることを存じでしようか。

この滞納額は旧村から、現区別での滞納額はおもなものが今までに積り積った額ですがなっていること

も相当するものです。

柳五十万七千円、日向三千円、和井野五十五万九千円、五千円、大野木二十八万九千円とつづいています。

なお、滞納額がゼロの完納田間、五ヶ町です。

第八回度会茶品評会

優等に鳥羽平悟さん

第八回度会茶品評会は、十一月二十三日村議会議場に、三重県農試茶葉分場長らを招いて開かれたが、平生の鳥羽平悟さんが、見事お茶の度会一の栄冠をかちとり、大野村長から優勝旗が手渡された。

このほか二十五名が入賞され、それぞれ賞品が贈られた。

出品されたお茶は、五十一幸三(大久保)、(茶)製茶共郎(大野木)、吉田建一(牧

点で、審査は去る十一日に三同工場(茶屋)、山本清治(戸)、大西保夫(棚橋)、玉

重県若林技術ら五名の審査員(大久保)、(キ)製茶工場(田

木)△三等○山でのたき火

山火事は、ほとんどが、お

火を扱う人の不注意によるも

のです。

中西周一(平生)、松井清(鮑川)、中村信一郎(棚橋)

村哲(田間)、(平)製茶共

同工場(平生)、世古徳郎(鮑川)、広良松(棚橋)

○山でのたき火

山火事は、ほとんどが、お

火を扱う人の不注意によるも

のです。

中西周一(平生)、松井清(鮑川)、中村信一郎(棚橋)

村哲(田間)、(平)製茶共

同工場(平生)、世古徳郎(鮑川)、広良松(棚橋)

○山でのたき火

山火事は、ほとんどが、お

火を扱う人の不注意によるも

のです。

中西周一(平生)、松井清(鮑川)、中村信一郎(棚橋)

村哲(田間)、(平)製茶共

同工場(平生)、世古徳郎(鮑川)、広良松(棚橋)

○山でのたき火

な山火事ばかりで、原因は、多く、昨年一件、ことしになつて二件発生した火災も、みつとした不注意からおこるものです。

冬の訪れとともに、火の恋しくなる季節です。
十一月二十六日から、全国いっせいに「火災予防運動」がはじまるが、火災は、ちょっとした不注意からおこるもの

本村では、とくに山火事が多く、昨年一件、ことしになつて二件発生した火災も、みつとした不注意からおこるもの

です。

冬の訪れとともに、火の恋しくなる季節です。

十一月二十六日から、全国いっせいに「火災予防運動」がはじまるが、火災は、ちょ

うにしま

う。

寝タバコは、自燃しましょ

う。

冬の訪れとともに、火の恋しくなる季節です。

十一月二十六日から、全国いっせいに「火災予防運動」がはじまるが、火災は、ちょ

うにしま

う。



度会茶品評会展示会から

本年産米の売渡し順調

予約八千八十五俵

坂谷芳樹君愛の献血運動本部は、十一月二十二日、幕を閉じました。

みんなの真心こもる献血に対し、あつよくお礼申し上げます。

献血された人は、一八〇人でした。この中には、明高度会分校生徒の五十四人

も含まれています。

政府への売渡しは、干ばつ

や、台風による被害が大きか

ったにもかかわらず順調に進

みました。十一月十五日現在で、七千八百七俵という成績。

予約外八百九十八俵をあわ

るようご協力をお願ひします
なお、指示数量を完渡すことができない方は、十一月中に関係農協を経由して減額申請をして下さい。

農協別の完渡数量(カツコ内は予約申込数量)

このうち、注連指農協、中川農協は、すでに完渡しを完了しました。

注連指農協五七八俵(五七八俵)▽中川農協八九七

(八九七)▽内城田農協一三七四(一五二)▽小川郷農協一、七六六(一八六六)▽一之瀬農協三九一(三

九八百七俵)という成績。

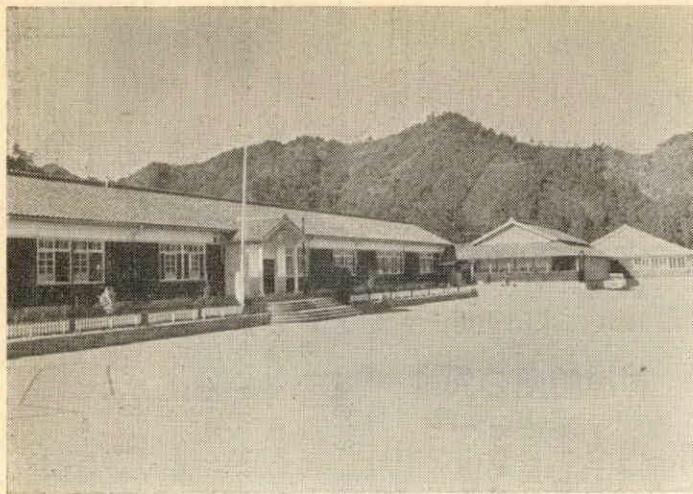
指示書が出されますから、指

示を受けた方は、明年二月二十八日までに完渡しを完了す

(二三三)

道徳教育研究校

中川中が文部省の指定うける



文部省の道徳教育研究校に指定された中川中

中川中学校（菊地弘校長）が、昭和四十一、四十二年度の二ヵ年にわたり、文部省の道徳教育研究校の指定をうけた。これは、道徳教育が、昭和三十三年から、小中学校の課程として特設されたのにともなく、文部省が、この道徳教育を、いっそう推進するための二ヵ年にわたり、文部省の道徳教育研究校の指定をうけた。

これは、道徳教育が、昭和三十三年から、小中学校の課程として特設されたのにともなく、文部省が、この道徳教育を、いっそう推進するための二ヵ年にわたり、文部省の道徳教育研究校の指定をうけた。

中川中では、上御糸小（明和町）と中川小（久居町）の四校で、指定校となつた中川中では、指定校となつた中川中では、

さつそく研究テーマ「道徳教

育実践化への場を各領域にも

とめて」を決定するとともに

全体計画をたて、研究にと

りこんでいるが、去る十三日

には、大内文部省初等中等局

視学官らを同校に招いて指導

をうけた。この研究はテーマ

が示すように、道徳教育を、

たんに、特設の道徳の時間の

みにとどまらず、各教科、学

校生活全般を通じて、また、

一步進んで、実社会にも求め

て行こうというものの。幸い同

校は、これまで生徒指導の研

究を行なつてきており、道徳

に対する素地はできているの

で、明年一月の中間発表の成

果が、大いに期待されてい

る。

生徒数百四十人（男七十二人、女六十八人）職員八人。
なお、村では、同研究をより効果的に進めるため教室の壁、床の修理や便所、手洗所等、約六十余万で環境の整備をした。

このうち、福祉年金は、制度発足當時に老令、障害、母子などの状態にあつた人たちに支給されるもので、いわば

つながらないものといえましょ

う。

したがつて、国民年金の中

心は、なんといつても、拠出

制年金です。

一方、もらえる年金額は、

いつたいどれほどのものでし

ょうか。

この拠出制年金には、老令

は、すでにご承知のとおりで

す。

国民年金には、掛金のいら

ない福祉年金（昭和三十四年

十一月開始）と、掛金を必要

とする拠出制年金（昭和三十

六年四月開始）とがあること

みんなの声

村庁内の改善をお願い

度会村も、昔からの村内だけの人達だけだったら、お互に顔見知りでもあり、なんのこだわりもなく、なんでも気安く話せるが、このごろは他地方の方たちも在住されていることから、その人達が役場内の空気を非常に気にしている人が多い。

それで、役場の中に通りを作つて、その両脇へ窓口を作り、それぞれの係札を立て、なんでも話しやすくしてほしい。

副団長に米田正男氏

村消防団の異動

ね親切であるが、中に二、三知らない人に對して不愛想な方があるから、もっと、自己を反省して、知らない人にはどう親切にしてほしいと望んでいる。(里の声)

村消防団ではこのほど退職した副団長の坂本幸兵氏、味噌井幸茂氏の後任に米田正男氏(駒ヶ野)を決めた。また、第五分団(下久具、上原、大野木、棚橋、牧戸、平生、立岡、立花、長原、麻加、南中村、脇出、小萩、駒ヶ野、日向、中之郷、栗原、葛原、江田口、注連指、上久具、茶屋広の二十区)。

消防ポンプ、脇出に配置された。この消防ポンプは、「中央消防ポンプ T-7 I 型」二十二馬力で可搬式、価格二十四万円。

なお現在、本村に消防ポンプが配置されている区は次のとおり(いずれも可搬式)。

△木工(三五名)
〔伊勢職業訓練所〕度会郡小俣町明野伊勢⑧27723
△自動車整備工(三〇名)▽

Bは無難な線の中に、素朴さがある。Cは、幾何学的な構成の中に、あたたかさがある。Dは、鋭い刀意の中に落ちつきをもつていて。はじめての試みで、生徒たちも非常に興味を持ち、予期しない秀れた作品ができたと同校ではいっている。

津と伊勢職業訓練所技能労働者を養成する、三重県立の職業訓練所では、訓

落款印のてん刻

明野高校分会分校

明野高校度会分校(前島俊主事)では、生徒の書画作品を、より効果のあるものとするため落款印の篆刻を學習の一つとして試みた。

これは、生徒の書画に、生徒自身が彫刻した印を押すもので、この印材は、中国福建省のもの。彫り方は、まず印台に逆文字を書いて、その文字を残して刻する(朱文)と、その文字を彫りとる(白文)ことがある。

ジフテリヤ・百日ゼキ予防接種

ジフテリヤ・百日ゼキ予防接種を、12月上旬から始めます。該当者には区長さんを通じて通知します。

対象者 ①第一期(S39.4.1~S40.3.31)
②第二期(S38.4.1~S39.3.31) ③第三期(S34.4.2~S35.4.1) ④第四期(小学校6年生)

接種方法 第一期の者は、3回接種(4週間おき)第二・三・四期の者は、1回接種

料金 無料

12月母子検診

12月の母子検診は次のとおり

[乳幼児検診] いずれも2時 12月3日中川小学校、10日母子健康センター、17日一之瀬診療所 24日第四保育所

[妊産婦検診] いずれも2時 母子健康センターで12月1日・8日・15日・22日母子手帳お忘れなく。

昭和41年版農業日誌

昭和41年版の農業日誌(全国農業統計協会発行)をご希望の方は、区長さんまたは、村庁振興課にお申し込み下さい。その日の農業関係記事が、日記の下段に収録されている。B6判240円

作品Aは、朱文のもので、曲線的な構成に、古典的な感覚を表わし、BCDは白文で

津、茶屋広)が、第三分団(葛原、大野木、棚橋、牧戸、平生、大久保、立岡、鮑川)に統合され、分団長に河村周二郎氏(茶屋広)を決めた。

栄養講習会

六力所で開く

県の栄養指導車による栄養講習会が、十一月十七日から二十日まで、注連指農協など六カ所で行なわれた。

講習会が、十一月十七日から二十日まで、注連指農協など六カ所で行なわれた。

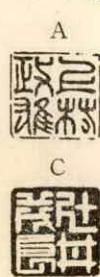
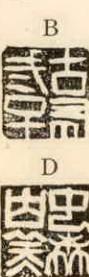
○所在と職種

○訓練生の特典

○授業料が要らないで、技能を習得できる職業訓練所をご利用下さい。

○募集期間:十二月一日から明年一月末日まで

○入所資格:中学卒業者またはこれと同等以上の学力を有するもの。



上村政雄



辻井茂良



古市二子

中森由美